

実践で学ぶ！

# 機械学習を活用した データサイエンス ～異常検知編～

申込締切

2月16日  
(月)

産業界では製造業を中心に異常検知DSのニーズが高まっていますが、異常検知手法の選択や業務適用の知識が不足しているという課題があります。本講義では、Pythonを使用した実践演習を通して、異常検知DSのプロセスと推進イメージを理解し、実務に必要な知識・スキルの習得を目標とします。

2026 2月26日 (木) 2月27日 (金) 3月2日 (月) 3月5日 (木)

開催形式 Zoomを活用したリアルタイム演習

【演習環境】

Google Colaboratoy・Visual Studio Code(VSCode)

※環境は受講者各自でご準備ください。

※Pythonライブラリとバージョンは講師が指定(環境の動作確認用コードは講師が準備いたします)

【教材】

PDFファイル・Excelファイル・Python実行ファイル

参加費 無料

対象者 HRAM会員・DuEX学生・D-DRIVE学生

定員 先着40名

申込方法 下記のフォームまたは右記QRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/z68gTZhcs2F6vEj29>

※申込締切後、接続情報の記載したメールをお送り致します。



講師：馬奈木 翔太

日立システムズ  
AI活用推進エンジニアリング本部 技師



## オンライン演習開催日

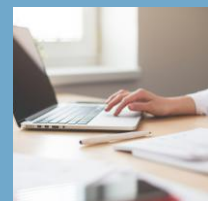
受講生同士での意見交換・講師への質問など

日付	時間	内容	参加区分
2/26(木)	17:00-19:00	進め方の説明	必須
2/27(金)	17:00-19:00	講義	任意(出入り自由)
3/2 (月)	17:00-19:00	講義	任意(出入り自由)
3/5 (木)	17:00-19:00	成果発表・解説	要出席

## 個人作業日

受講生の裁量で  
タスクを推進

日付
2/28(土)
3/1(日)
3/3 (火)
3/4 (水)



お申込み  
お問合せ



一般社団法人 数理人材育成協会 豊中支部  
(大阪大学 数理・データ科学教育研究センター内)



06-6850-8392



<https://hram.or.jp/>

